

春休み親子見学会

参加者募集!



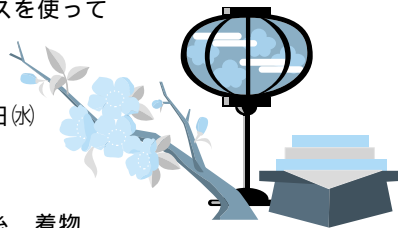
私たちが出したごみが、どのように再利用、処理されているか見学に行きませんか。昼食付き。

- 人 市内在住・在学の小学3～6年生(3月31日現在)と保護者40人(小学生2人までと保護者1人で1組。小学生のみの参加は不可。)
- 日 3月26日(木)午前8時30分市役所出発～午後5時解散予定(雨天決行)
- 所 日の出町二ツ塚処分場内エコセメント化施設、多摩六都科学館
- 申 2月27日(金)必着までに往復はがきが必要事項(11面参照)と学校名・学年を記入し「〒181-8555ごみ対策課親子見学会担当」へ(申込多数の場合は抽選)
- 結果は3月13日(金)までに連絡します。
- 問 同課☎内線2534

リサイクル講習会「手作り雛人形」

牛乳パックまたはフィルムケースを使ってひな人形を作りましょう。

- 人 各日3人
- 日 2月21日(土)・22日(日)・25日(水)・26日(木)の開館時間内
- 所 リサイクル市民工房
- 物 牛乳パックで作成=細目の毛糸、着物にする布、フィルムケースで作成=千代紙、折り紙(使用済みのご祝儀袋でも可)、フィルムケース、はさみ、のり、定規、黒と赤色のペン
- 申 2月18日(水)から直接または電話で同工房☎34-3196(水・木・土・日曜日午前10時～午後4時)へ(先着制)



ご利用ください 市内のごみ減量・リサイクル協力店

市では、マイバック持参の呼びかけや紙パック・トレイの自主回収など、ごみの減量・資源化の活動に積極的に取り組んでいる市内の小売販売店を「ごみ減量・リサイクル協力店」として認定し、その活動を支援しています。認定店は店頭または店内に「ごみ減量・リサイクル協力店」のシール・ポスター・認定書などが貼ってありますので、ぜひ、お近くでお店を探してみてください。

ごみ減量・リサイクル協力店を利用して、身近なことから環境にやさしい活動をしてみませんか?

問 ごみ対策課 ☎内線2533



一覧(認定番号順)計20店舗(1月31日現在)

- ①東急ストア三鷹センター店(下連雀3-28-23)
- ②コープとうきょう牟礼店(牟礼5-3-1)
- ③ローソン井の頭5丁目店(井の頭5-7-38)
- ④いなげや三鷹下連雀店(下連雀8-6-15)
- ⑤いなげや三鷹牟礼店(牟礼6-2-20)
- ⑥Odakyu OX三鷹台店(井の頭2-5-2)
- ⑦京王ストア野崎店(野崎3-5-31)
- ⑧西友三鷹牟礼店(牟礼6-8-12)
- ⑨コミュニティストア野崎ほんだ(野崎2-5-5)
- ⑩セブンイレブン三鷹下連雀9丁目店(下連雀9-11-14)
- ⑪セブンイレブン三鷹新道北通り店(上連雀3-3-12)
- ⑫セブンイレブン三鷹天文台通り店(深大寺1-14-30)
- ⑬セブンイレブン三鷹駅南口店(上連雀2-4-3)
- ⑭セブンイレブン三鷹北野店(北野3-5-5)
- ⑮セブンイレブン南浦店(下連雀6-15-27)
- ⑯スリーエフ深大寺店(深大寺2-35-51)
- ⑰サークルK三鷹新川団地店(新川4-11-15)
- ⑱Yショップ油屋三鷹店(牟礼2-13-45)
- ⑳太田ふとん店(下連雀1-11-7)
- ㉑トーホーベーカー(下連雀1-9-19)

事業系ごみの登録はお済みですか? 4月から事業系ごみの登録制を開始します

市では現在、少量排出事業所のみ三鷹市事業系ごみ指定収集袋で収集していますが、4月からごみの排出者の明確化による事業系ごみの減量化のため、事前に登録した番号を記入した指定収集袋のみ収集することとなりました。

登録には若干のお時間をいただくため、4月以降も引き続き指定収集袋での収集を希望される方は、早めの申請をお願いします。

事業系ごみとは

お店、事務所などあらゆる事業活動(営利、非営利は問いません)から排出されるごみは、すべて事業系ごみとなります。

登録対象の事業所

事業所から排出されるごみの量が1日平均10kg未満で、次の排出基準のすべてに該当する事業所。

収集日の朝8時までには排出することができること(下連雀3、上連雀2丁目の可燃ごみは収集日当日の午後11時30分まで)1回の排出量が指定収集袋(45ℓ)で2袋以下であること

指定収集袋に登録番号を記入することができること

市が適正に処理できるごみであること
市の定めた方法で分別ができること
事業用の延べ床面積が基準以下であること(事務所など=250㎡未満、文化・娯楽施設=334㎡未満、学校・教室・塾=334㎡未満、店舗(飲食店)=50㎡未満、店舗(物品販売など)・デパート・スーパー=125㎡未満、病院・診療所=125㎡未満、ホテル・介護保険施設など=167㎡未満、工場・作業所・修理場・選果場・倉庫=334㎡未満、輸送・配送センター(倉庫・車庫を含む)=2,000㎡未満、駐車場=2,000㎡未満)
一般廃棄物または産業廃棄物許可業者にごみ処理を依頼している事業所は、登録は不要です。

申 所定の申請書をごみ対策課(第二庁舎2階、郵送可)または市政窓口へ
問 同課☎内線2533

事業者向け支援制度を利用する際の納税証明書発行手数料を減免します

市では緊急不況対策の一環として、事業者が市の一部の支援制度を利用する際に、提出が必要となる市民税納税証明書(非課税証明書)の発行手数料を免除することとなりました。申請は事前に生活経済課の窓口を通しての手続きとなります。ほかの窓口では対応していませんのでご注意ください。

1 対象となる制度

- ・三鷹市事業者向け融資あっせん制度
- ・三鷹市中小企業情報化・新規開拓推進事業補助制度
- ・三鷹市地域ブランド創出事業補助制度

2 期間

3月2日(月)～平成22年3月31日(水)申請分

問 生活経済課商工労政係☎内線2542

みんなの環境

みたか環境活動推進会議の委員が、みんなで共有したい環境の話題を紹介します。

『霜柱の感触』

第6回

寒い日に、玉川上水で霜柱を見つけました。5cmぐらいの高さがあり、踏み固められていない、端の柔らかい土のところにできていました。

霜柱は、土の中の水分が寒さで凍り、柱のように成長してきたもので、踏んだときのサクサクという感触は、とても気持ちいいものです。小気味よく崩れるもの、ピクともしないほど硬いもの、柱の全体が倒れる感触など、一步ごとに違う感覚があり、自然の不思議を感じる入り口のひとつでもあります。

最近は舗装された道ばかり歩いているので、霜柱に出会うこともすっかり減ってしまいました。また、出会っても地球温暖化の影響がヒートアイランド現象の影響が、それとも地面が乾燥しているのか、高さが随分と低くなっている気がします。

サクサクと霜柱を踏む。そんな体験は五感を刺激し、自然を感じ取る感性も磨いてくれる気がします。みんなが環境について気付くきっかけのためにも、ごく普通に存在する体験であってほしいものです。(Y委員)

問 環境対策課☎内線2524

エコ・クッキング教室の参加者募集

エコ・クッキング教室は環境問題への気付きの場として、「食を通して身近な題材で、体験的に楽しく考える」を目的に、買い物、調理、片付けの一連の流れを通して環境に配慮した食生活を提案します。講師は東京ガス株式会社エコ・クッキング教室の方。五穀洋風ちらし仕立て、ジンジャースープ、キャロット寒天を作ります。

人 小学生以上の方16人(小学生は保護者同伴)

日 3月14日(土)午前10時50分～午後2時

所 連雀コミュニティセンター

物 エプロン、三角巾またはバンダナ、ふきん2枚、タオル1本

申 2月25日(水)必着までに、はがきまたはEメールに必要事項(11面参照、電話番号は日中連絡できるもの)を記入し「〒181-8555環境対策課エコ・クッキング係」・✉ kankyo@city.mitaka.tokyo.jpへ(1世帯2人まで。申込多数の場合は抽選)結果は全員に通知します。

問 同課☎内線2523

